

2023年1月13日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社共栄燃産様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社共栄燃産様(北海道札幌市、代表取締役 栗田 清貴様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 共栄燃産
所在地	札幌市南区澄川6条4丁目7番2号
代表者	代表取締役 栗田 清貴
業種	小売業(車両用タイヤ販売)、廃棄物処理業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 共栄燃産 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年1月13日
株式会社 共栄燃産
代表取締役 栗田 清貴

SDGsの達成に向けた取組

循環型社会構築 - 「廃棄」から「活用」へ -

北海道の循環型社会を構築するために、廃タイヤの処理やリサイクル、車両用タイヤの販売事業を通じて、環境負荷の低減、再資源化率の向上に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・CO₂削減（産廃回収時のアイドリングストップやエコドライブの徹底、環境配慮型車両の導入、暖房や電力のエコ運転 等）
- ・廃タイヤ、廃プラ等再資源率向上（リユース、リサイクルの推進）
- ・リサイクルタイヤ洗浄効率化による水使用量削減 ・「エコアクション21」の登録、認証継続

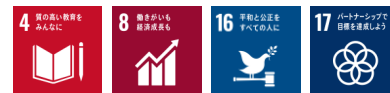


安心・安全、高品質なサービス提供

お客さまから選ばれ信頼される企業となるために、ニーズを積極的に収集し、サービス改善に取り組んでまいります。また、廃タイヤ等回収時には正確、迅速、柔軟な対応に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・サービス向上（お客さまとの接点強化、廃タイヤ回収経路の随時見直し、顧客満足度調査の実施 等）
- ・中間処理実績の集計、公表
- ・安全衛生、サービス向上研修の実施
- ・各種関連法規制の遵守
- ・情報セキュリティポリシーの徹底



地域とのパートナーシップ強化へ

地域に根ざす企業として、営業地域の皆さまとのつながりを大切にし、雇用創出や地域イベントへの参画を通じて、必要とされる企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域活性化イベントへの参加
- ・地域人材の積極的採用
- ・BCP（事業継続計画）の策定
- ・福祉、芸術、スポーツ少年団等への協賛
- ・SDGs取組内容の対外発信
- ・工場見学、職場体験受入の整備



誇りをもって働ける職場環境を

心身ともに健康を保ち、働きやすい職場環境をつくり、すべての社員と共に北海道の循環型社会の構築を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・福利厚生制度の拡充
- ・産業医連携と定期健康診断の実施
- ・業務効率化による時間外労働の抑制
- ・定年延長、障がい者雇用体制の整備
- ・あらゆる差別やハラスメントのない職場環境の整備（就業規則への明示、防止研修の実施等）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

